

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	山村地域等振興事業		コード	04-01-01-12	担当課	吉永 産業建設課
事業実施期間			担当者	久保山 仁也	電話	0869-84-2513
総合計画 事業（政策）体系	大項目	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり				
	中項目	豊かな食を支えるまちづくり				
	小項目	農業				
	施策	農業振興地域以外の整備				

事業について	
目的	農山村地域の活性化のため
対象 (誰のために)	山村振興地域（神根、三国地区）
内容	地域の活性化を図るため、地域の特性を活かしたイベントを開催し、農林産物の展示販売を通し地域PR及び県内外からの来訪者との交流を深める。

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
開催数	1回		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	773	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	2,190	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	2,963	市債		合計	0	市債	

必要人員	0.25	人		人
結果指標名	集客数			
結果指標量	2,000			
単位	人			
対前年比	—			
事業費	2,963,000	円		円
単位当たりコスト①	1,481	円		円

結果指標名	集客数			
結果指標量	2,000			
単位	人			
対前年比	—			
事業費		円		円
単位当たりコスト②		円		円

事業の成果	17年度		
成果指標名	対前年集客比	式又は説明	前年度との集客数の比較
成果指標量	100%		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	1割増	到達目標年度	平成19年度

事務事業の評価	課題認識	
目的・対象・内容の妥当性評価	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等：	合併以前より年1回開催している。県内外からの来客はあるが、マンネリ化している。しかし、予算は毎年減少し現状維持も難しくなっている。
コストの効率化	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である <input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
市民との関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	交流まつり運営委員会を立上げ、外部団体に委託し、事務の効率を図る。
手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	
職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	地域活性化のために必要であり、有効な手段である。
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	
成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価	コメント 地域活性化のために必要な行事であるが、現在の財政難による予算の減額はまつりの存亡に関わる。	評価区分 <A~E> D
------	---	--------------------

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度結果指標量①		結果指標量②
目標値	成果指標量	

改善事項	改善内容			改善時期	改善により期待される効果
評価の視点	外部団体に委託			平成19年度	事務の効率化
効率性					

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。